

会員と千葉県連盟をつなぐ

ちばニュース

2025年 10月号



千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpine Federation

2025年 10月 1日発行 通巻389号

待ちに待った「紅葉シーズン」到来！
でも、日没は思った以上に早い
焦って転倒と道迷いをしないように…

10月号 目次



ページ

- 02…目次・投稿原稿書式案内・表紙写真説明
- 03…9月理事会報告
- 08…山行報告1：フンザ&ナンガパルバット周遊トレッキング⑤（東葛山の会）
- 12…山行報告2：北アルプス 薬師岳（ちば山の会）
- 15…山行報告3：尾瀬 アヤメ平、至仏山（市川山の会）
- 18…山行報告4：鳥取大山（茂原道標山の会）
- 21…**行事報告1**：関東ブロック 2025 年度役員交流会
- 24…**行事案内1&2**：第18回ふれあいハイク、第24回ウィークデーハイク
- 25…**行事案内3**：事故防止経験・交流集会（教育遭難対策委員会）
- 26…**行事案内4**：一生、筋トレ！ 栄養学と筋トレを学ぼう！（女性委員会）
- 27…**行事案内5**：2025 オンライン講習会（第4回予告）
- 28…**行事案内6**：2025 海外山行オンライン交流集会（全国連盟海外委員会）
- 29…新聞記事：夏の山岳遭難 最多917人（朝日新聞朝刊 2025/9/17）
- 30…予定表（10月・11月）

<ミニ情報> p.7:Zoom ミーティングに思う p.11:韓国紅葉ハイキング実施に向けて

個人情報があるので取り扱いには注意して下さい。

『山行報告』や『行事報告』などの投稿をお待ちしています！

その際の『書式』は、可能な限り次の通りをお願いします。

ワード、A4 縦、横書き、MS 明朝、12 ポイント、余白：上下左右各 25mm
写真などを挿入しても、別にお送りいただいても結構です。

『表紙用写真』も募集しています！（写真説明を添えてください）

毎月 **20 日頃**を目処にメールでお送り願います。

<送付先> 機関誌委員会:安彦秀夫 mt25hm4abichan49@gmail.com

<表紙写真説明>

8月号、9月号そして10月号に、県連の仲間が『(北パキスタン)フンザ&ナンガパルバット周遊トレッキング(6月20日～7月6日)』を楽しんできた報告を掲載しました。
6月23日に宿泊した『Passu Ambassador Hotel』の直ぐ近くにある池に映る参加者6名(県連会員4名)と『カテドラル(大聖堂)』と呼ばれる山が見事ですね。(編集子)

2025 年 9 月 18 日（木）千葉県連理事会議事録

2025 年 9 月 25 日 野田作成

日 時 2025 年 9 月 18 日（木）19:00～21:00 オンライン理事会

参加者 県連加盟各会理事 10、役員 7、全国連理事 0、ふれあいハイク担当 1

司会：酒井理事、書記：野田（代行） 合計 17 名（役員/理事兼務 1）

打合せ議題

1. 理事長挨拶（野田）

8 月は理事会をお休みとしました。今年の夏は例年になく猛暑・酷暑で大雨による災害も全国で発生しました。自然界が変動の時期に来ているのでしょうか。この猛暑の中、夏山を楽しまれた方も多くおられたと思います。天候不順なこの頃、元気にお過ごしください。9 月より司会を各会理事の方に順にお願いします。

【添付資料 2】

2. 役員会報告（野田）

- 1) 来年度の県連役員決め方協議
- 2) 県連規約変更協議
- 3) 関東ブロック役員交流会報告、その他

3. 全国連理事からの連絡・情報提供等

- 1) 石川 昌 副理事長：欠席
- 2) 山本 尚徳 理事：欠席

4. 各委員会報告

1) 教育遭難対策委員会（伊東）

① 事故報告

【添付資料 11】

添付の 2025 年度事故一覧を参照 7 月理事会以降、5 件発生（No.10～14）

② 5 月～10 月クライミング講習（入門編）

第 4 回目 8/23 に実施

場所：印西クラック 受講生：8 名 リードクライミング訓練

・ビレイ、クリップ、スメアリング、ダイアゴナル 第 5 回目 9/28

③ 事故防止・経験交流集会

日程：11 月 15 日（土） 13 時～17 時 30 分

場所：船橋市西部公民館（下総中山）第 1 集会室

内容：(1) 事故報告

(2) 事故事例研究（倉敷ハイキング倶楽部の「広戸仙」登山中の事故）

(3) 講習会（登山計画届システム「コンパス」の使い方）

(4) フリーディスカッション

2 次会として有志による懇親会を予定。ちばニュース 10 月号で案内します。

2) 自然保護委員会（菅井）

全国「第 27 回自然保護講座 in 青森」 9/27～28 巨大風車の問題点など
県連から 4 人参加：山本久（自然保護委員）他 3 名、 オンライン参加：3 名

3) ハイキング委員会（田中）

・ 11 月 10 日（月）県連ウイークデーハイク 洞庭湖 申込 10/14 田中まで

4) 組織委員会（野田）

・ 2 年毎の「各会状況調査」を行います。

調査票は、ほぼまとまりましたので、近々お送りします。2 年前とほぼ同様です。
年末までの内容を記入して、来年 1 月中頃までに提出お願いします。

追加項目①男女別山行実績（回数） ⇒ 事故分析に活用

②ココヘリ加入状況 ⇒ 現状把握のため

③スマホ地図活用状況 ⇒ 利用ソフトの状況、故障時の対応等

5) 女性委員会（広木）

講習会案内 11 月 21 日（金）14:00～17:00 船橋市西部公民館第 3 集会室

テーマ：「高齢者の栄養とトレーニング」 詳細は後日案内

6) 海外委員会（安彦）

① 海外登山：韓国/ソウル 5 大名山（道峰山、水落山、仏岩山）10/17-21
とぼんさん すらくさん ぶらむさん

*参加申込者 15 名のうち 2 名キャンセルあり→13 名になった。（9/18）

*参加者説明会を 9 月 19 日（金）19:00-21:00 鎌ヶ谷市中央公民館で開催予定

② 全国海外委員会（8/12、9/9：Zoom）参加

*『2025 海外山行オンライン交流集会：10 月 29 日（水）』の開催準備

*開催案内：「JWAF journal 9 月号」に掲載、全国連より各地方連盟に配信（9/10）

*9/9：リハーサル実施。当日の段取りと WEB フォーム参加申込書内容等確認

③ 『海外山行計画書』を必ず全国連盟海外委員会に提出してください。

併せて、CC で千葉県連海外委員会に提出して下さい。（メールでお願いします）

*計画書の書式は、特に定めていませんので、各会の書式でお願いします。

*提出者は、山行参加者、会代表者、山行管理者など何方でも構いません。

7) 機関紙委員会（安彦）

① 『ちばニュース』8 月号（7/31）と 9 月号（8/31）を配信しました。

② 『ちばニュース』への投稿依頼

*表紙用写真、山行報告、行事報告、気に入った山道具・山小屋などの投稿を
引き続き継続募集中。毎月 20 日を目処に投稿をお願いします。

5. 役員会より（野田）

1) 2026 年度総会の日程、場所が決まりました。8/8 予約済（永尾）【添付資料 3】

3 月 1 日（日）千葉市文化センター 13:00～17:00 会議室Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ

総会前に同施設にて理事会を開催します。9:00～12:00 会議室Ⅴ

各会理事（総会には代議員予定者共） 予定をお願いします。

2) 理事会（3 回/年）、総会の開催場所について適当な施設があれば提案ください。

- 3) 役員会メンバーを役員に県連規約変更提案 【添付資料 4】
現在、各委員会代表（委員長）、会計が役員会メンバーとなっているが、規約では役員ではない。そのため役員に規約変更する。
現状第 7 条（1）役員
会長 1 名、副会長若干名、理事長 1 名、副理事長若干名、事務局長 1 名
＜改正内容＞
現状規定に **各委員会代表、会計** を追加する。
・変更の理由：活動実態と整合を図る。
・来年 3 月総会に提案し了解を得るようにする。意見等あれば連絡願います。
- 4) 全国連など各委員会、講習会への県連からの参加者の確認
県連代表として参加の場合、交通費、参加費などの支給対象となる。
① 9/27～28 第 27 回自然保護講座 in 青森（青森） 4.2）で報告済
交通費、参加費：委員以外は支給無し
② 10/4～5 若手のためのクライミング講習会（小川山） 支給対象外
③ 11/15～16 第 19 回全国登山研究集会（大阪）希望者があれば連絡ください。
- 5) 来年度の役員決め提案
・「**理事の中から役員を決める**」こととしたい。理事会で協議をお願いする。
リスク管理上、役員は必要なのでぜひ選出お願いします。
選出役員：会長、副会長、理事長、**副理事長、事務局長、会計**
現 状：理事長（野田）、会計（細村）のみ、他の役員は空席
そのため、永尾理事（ちば山）、高橋理事（岳人あびこ）に理事長業務の補佐を担当してもらっています。
確認事項（各会に検討依頼。理事の選任に影響があるかも知れないので）
① 理事と役員の兼務については、各会に任せる。各会で検討お願いします。
② 役員の適任者がいる場合は、理事にこだわらない。
意見など：役員会と理事会の合体、役員会の時間短縮等検討願いたい。
参加役員の負担軽減のため（永尾理事）
- 6) 関東ブロック役員交流会（9/6-7）報告 【添付資料 5】
添付資料により要点の説明を行った。
- 7) 全国連に申請する「安全対策基金」の準備を行う。（15 万円申請予定）
- 8) 「労山に加入するメリット」を整理しました。 【添付資料 7】
添付資料にて要点を説明した。各会で入会者募集、会員の説明に利用してください。今まで言われていたことを整理した資料です。
- 9) 行事一覧表を修正しました。内容確認してください。 【添付資料 6】
関東ブロック自然保護交流集会（栃木県連主催）の日程が変更になりました。
11/22～23 ⇒ 変更 2026 年 1 月 17 日（土）古賀志山登山道整備状況視察
- 10) 県連盟旗、腕章等 新規作成についての提案（広木）
今後役員会で協議を進める。

6. 全国連からの情報展開（野田）

- 1) 第 27 回自然保護講座 in 青森（上記 5 項 4）にて説明済
- 2) 「若手のためのクライミング講習会」（同上）
- 3) 第 19 回全国登山研究集会開催（同上）
- 4) 登山の筋力 測定と講習の案内 申込書 連絡します。【添付資料 9】
各会にて対応をお願いします。参加者の連絡を役員会までお願いします。
- 5) 海外委員会 2025 全国海外山行オンライン交流集会開催案内【添付資料 10】
『インドヒマラヤの日本人未踏の谷に行く』
10 月 29 日（水）19:30～21:00 全国連 HP から各自申込んでください。
- 6) 2026 登山カレンダーの注文について【添付資料 12】
高橋理事（岳人あびこ）担当、昨年と注文方法が変更になっています。

7. 第 18 回ふれあいハイク参加者募集について（五木田）

- 1) 日時 2025 年 10 月 26 日（日） 君津市三舟山
10 月 26 日（日）の実施に向けて、毎月障千連と協議を行っている。
五木田主担当、岡田、野田 打合せ参加
費用概算： 5000 円/人、県連から 1000 円補助 ⇒ 参加費 4000 円/人
各会で集金する（振込、当日現金）
参加者の想定 80 人（障千連 30 人＋登山 50 人）バス 2 台（リフト 1 台）
- 2) 現在の参加者（9/17 時点） 8 会、54 人 ご協力ありがとうございます。
東葛山の会 13 人、岳人あびこ 11 人、こまくさ HC10 人、茂原道標山の会 4 人
かがりび山の会 5 人、松戸山の会 4 人、ちば山の会 3 人、ふわく HC4 人
バス：東葛地区は鎌ヶ谷市総合福祉保健センター（市役所裏）まで送迎予定
千葉駅バス集合場所、鎌ヶ谷福祉センターバス集合詳細確認中
障千連と打合せ 9/22 参加費用、全参加者等
鎌ヶ谷福祉センターまでマイカーで来られる方 確認してください。
東葛、かがりび、岳人あびこ、松戸（無し） 9/24 までに五木田まで
サポート 男性 24 人（車椅子） 女性 30 人、班分け、バス乗車名簿今後作成
スリング等準備、今後車椅子の台数に合わせて依頼します。
集合時間など詳細計画書は近々作成して参加者に展開します。（五木田）

8. オンライン講習会（伊東）

- *3 回 9/25（木）登山計画届システム「コンパス」の紹介 16 人（9/18）
申込期限が過ぎても構わないので、申し込んでください。
講師：インフカム株式会社
- *4 回 11/27（木）クライミングの安全対策
講師：石川 昌さん（全国連副理事長・遭難対策部長）

9. 各会理事からの活動状況報告

1) 岳人あびこ 高橋理事

会員：59 人、平均 69 歳、80 歳以上 4 人、入会者 40 歳以上 50 歳台～60 歳代が中心。
来年創立 30 年 記念イベント行う予定。

今年度は岳人祭（10/4） 10 月 11 日（土）公開登山を予定している。

定例会参加率 82% と高い。（教育・研修の場としても活用）

機関誌は毎月発行している。『やまなみ』（山行をまとめたものを 2 年毎に発行）

山行規定は、『定例（年間計画）』、『準定例』、『個人山行』

（個人山行 200 件/年と増えている。）

入会者募集は HP、市広報に掲載している。（我孫子市、柏市）

2) ちば山の会 永尾理事

会員数 100 人以上、会活動充実してきている。

入会者募集：HP 活用、動画も入れている。フェイスブック、インスタ利用

月例会：毎回 1～4 人見学者来ている。50～60 歳、20 歳台もいる。

例会後、有志で親睦会を実施している。いい雰囲気ので話ができる。

3 大山行：①集中山行（各パーティーに分かれて）②新人歓迎山行 ③望年山行

10. その他

1) 10 月理事会 16 日（木）19:00～21:00 オンライン

2) 栃木県連よりの情報：「古賀志山 現地看板（掲載用）」【添付資料 8】

3) 都連盟創立 60 周年記念講演会案内【添付資料 13】

4) 県連活動にクラウドサーバの利用を検討したい。（野田）

・県連 HP の利用も考えられる。セキュリティー、利便性等考慮する。

・ちば山の会では、既に利用している。 以上

Zoom ミーティングに思う

◆コロナで、一堂に集まっていた例会開催ができなくなったことがきっかけで、オンラインでのミーティングをする機会が増えました。落ち着いてきた今でも、便利さなどにより継続している人も多いと思います。私もその一人です。

◆千葉県連では、『役員会』、『理事会』そして『各委員会』は、Zoom 開催が主流になっています。更に、『オンライン講習会』も定着化しています。

◆全国連盟の『自然保護講座 in 青森』に Zoom 参加する機会がありました（9/27）。そこで気になったことがありました。

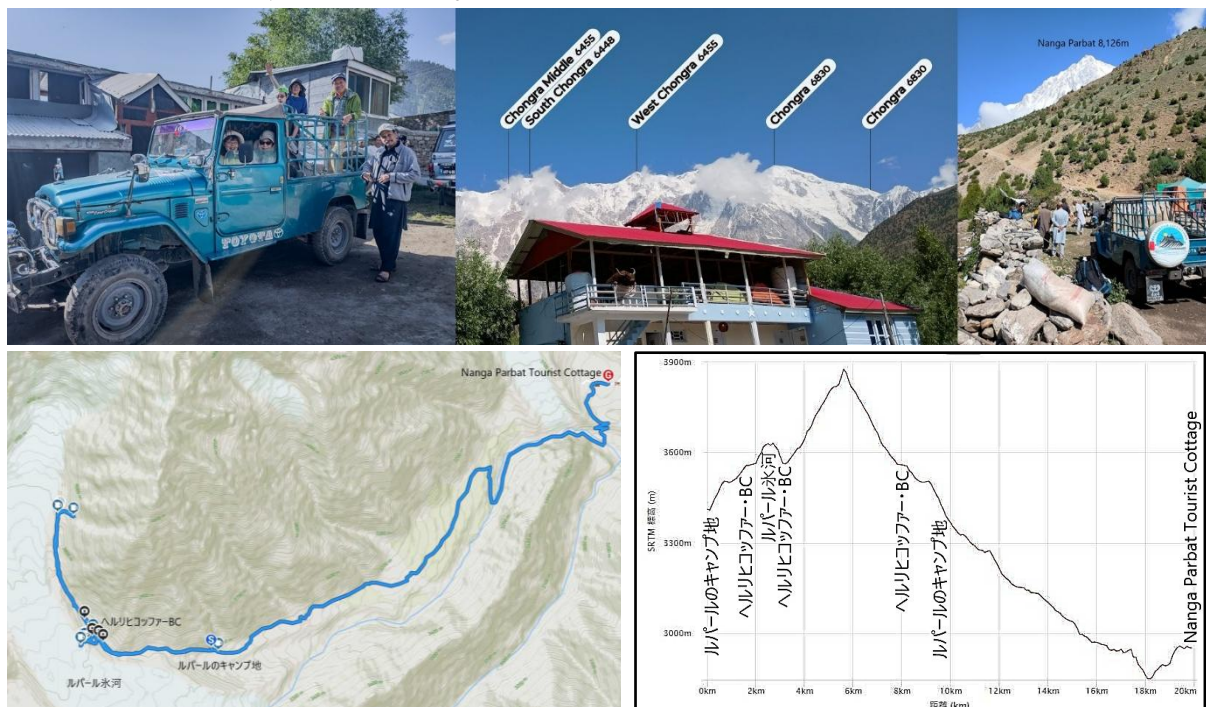
会場参加者や報告者の声が小さい、声が割れる、ごもごもして聞き取りにくい、また、会場でスクリーンに映し出された資料（特に、グラフ、表、地図など）と同じものが画面共有されていると思うのですが、「ここ…」とか「このあたり…」と言われても、画面共有している地図などでは、どこを指しているのかが分からない…等の問題があり、報告の理解に苦労しました。会場でも誰かが Zoom 参加をし、常にオンライン環境をチェックして、不都合を早く察知しタイムリーに対応してほしい…と思いました。

◆県連オンライン講習会（9/25）の参加者に『Zoom ユーザー』と『Iphone (74)』という名前がありました。どなたでしょうか？ ご連絡をお待ちしています。（編集子）

2025 フンザ&ナンガパルバット周遊トレッキング その5

東葛山の会 林 孝和

7月1日 タルシン村のホテルからはチョンラ主峰6,830m、西峰6,455m、南峰6,448mなどの山々が見える。Yさんは相変わらず高熱で薬で体温を下けている状態のため、もう一晩このホテルに滞在することとなり、中山さんとアリさんがサポートに入る。中山さんの見たてでは肺炎。帰国後の病院での検査でこの見たてが正しかったことが証明された。残りの全員は朝食後 7:30 ホテルを発ち、立ち乗りのジープで出発。立ち乗りのために村の中を走る際には木の枝を避けながらの乗車である。激しく揺れるために手すりを強く握ってなくてはならない。8時半ころジープの終点のルパールのキャンプ地に着く。右の写真のように、ここからはナンガパルバット 8,126mが稜線の向こうに初めて望めた。



行程図と標高図を示す。ルパールのキャンプ地からは緩やかな登り坂を 150m 程登って 9:50 ころに下中央の写真②のヘルリヒコッファ―BC (3,550m) に到着する。ここからは左の写真①のようにナンガパルバット主峰 8,126m の他、南峰 8,042m、北東峰 7,910m、南東峰 7,530m、ラキオット峰 7,074m が望めた。右写真③のようにこの BC もラカポシ BC と同様に縦に長く、中央に小川が流れている平原で、氷河とはモレーンで隔てられている。



①

②

③

昼食後モレーンの丘を越えてルパール氷河までハイキングへ行った。氷河壁にはマメ科イワオウギ属の赤い花がたくさん咲いていてナンガパルバットのルパール壁を背景に美しい。ルパール氷河は表面に土砂が堆積した Debris covered Glacier いわゆるD型氷河であった。

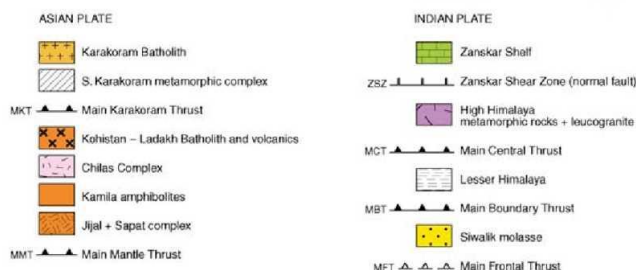
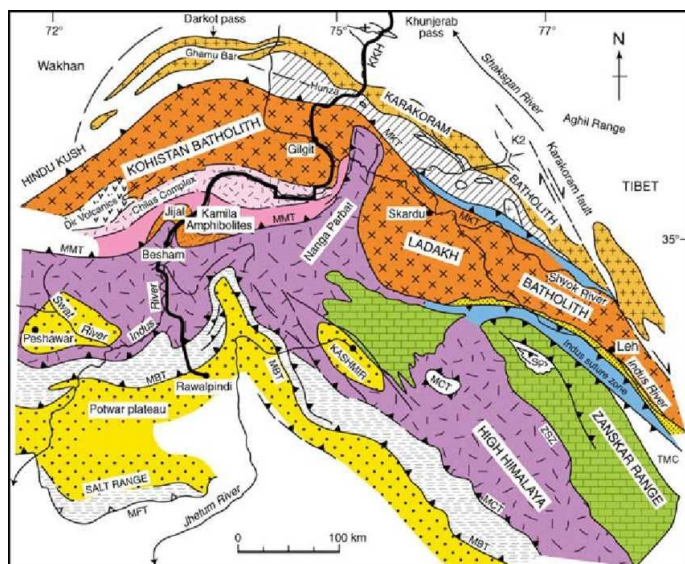


7月2日 この日はヘルリヒコフアーBCの凹地をさらに奥まで登って行く。この凹地の両側にはリス科に属する大型のげっ歯類マーモットがたくさん住んでいて、近づくとも見張りのマーモットがかん高い警戒音を発する。3,820m付近の氷河壁の上に立つとルパール壁がすぐ目の前に見える。私は少し歩き足りなかったので一人で東側のガレ場を登る。4,000mまでは登りたかったが 3,900m付近で急に雨が降り出したので諦めて下山する。



この辺りにはサクラソウ科のアンドロサケ・ビローサや、ヒマラヤトラノオ、ゲラニウム・ヒマライエンセなどの高山植物が咲いていて美しかった。





ナンガパルバット周辺の地質図を見ると、ナンガパルバットの山体全体がHigh Himalayaの変成岩となっていて、実際はほとんど片麻岩から構成されている。これらの片麻岩は4000万年から4500万年前にインド亜大陸がユーラシア大陸に衝突した際の地殻変動によって、かつてのテチス海堆積物が地下20,000m付近の高温高压下で変成されてできたと考えられています。この衝突による隆起は現在も続いており、ヒマラヤは年間2-3mm上昇していることが確認されています。



ベースキャンプへ戻ると、ホテルで1日休養していたYさんが中山さんとアリさんに連れられて馬で登って来られていた。最後に高度差世界一 4,500m のルパール壁の絶景を一緒に見ることができて幸いであった。

ルパール壁では昼夜を問わず毎日何回もドドドーという轟音とともに雪崩やセラックの崩壊が発生する。1970年にルパール壁の初登攀を達成したラインホルト・メスナーとギュンター・メスナーの兄弟も下山中に雪崩でギュンターを失っている。まさに「人喰い山」と恐れられたとおりである。

7月3日 早朝、朝日に照らされたナンガパルバットが美しい。テントを撤収した後、最後にルパール壁をバックに記念写真を撮ってから、アリさんが連れてきたYさん用の馬に乗せてもらって記念写真を撮り、7時頃に下山を始める。



9 時頃にタルシン村に着き、ジープからマイクロバスに乗り換え、アストール、ライコット橋を経由して 16:38 に宿泊地チラスのシャングリラ・チラス・ホテルに着く。チラスは炎天下で 46 度という猛暑であった。

7 月 4 日 ホテルを 8:10 に出発。チラスの仏教岩絵を見てから、バブサール峠 4,173m を越えて 13 時頃に避暑地ナランの Naran Retreat Hotel 到着。ホテルで昼食後ナランのバザールを歩いて見学し、買い物。バブサール峠周辺は蜂蜜の産地らしく、お安く土産に購入。

7 月 5 日 ホテルを 7:43 に出発。14:30 頃タキシラ遺跡を見学。ガンダーラ美術で有名なタキシラ博物館は正月にあたるムハッラムのために残念ながら休館で見れなかった。16:45 サウジアラビアのファイサル国王の提案と援助によって 1976 年から 1986 年にかけて建設された世界有数の大規模なモスク、ファイサル・モスクを見学。

PCC スーパーマーケットで土産を買ってから、荷物をスーツケースに移す。18 時頃タンドリーレストランで夕食。19:30 パキスタンの人々の団結を象徴するために建設されたパキスタンモニュメントを見学。花びら型の構造は、ムガル建築の伝統的なムカルナ（イスラム建築様式）に由来している。その後、空港へ向かい 20:20 チェックイン。23:20 発の TG676 にて出発。



7 月 6 日 バンコクで TG676 へ乗り換え 15:45 成田空港着。

最後に常に参加者全員に気を配りお世話いただいたリーダーの中山さん、現地ガイドのイッサさん、サブガイドのアリさん、コックやポーターの皆さん、そして参加者の皆さん、本当に楽しく素晴らしい山旅をありがとうございました。

韓国：紅葉ハイキング 10 月 17 日（金）～21 日（火）実施に向けて

『ソウル 5 大名山全山踏破』を目指して、昨年ぶっかんさんの 2 座（北漢山、冠岳山）くあなくさんに続き、今年とぼんさんも 3 座（道峰山、水落山、仏岩山）すらくさんを 13 名で歩いてきます（2 名キャンセル）。

ソウル市内のホテル最寄り駅から各登山口最寄り駅まで地下鉄で移動し、まずは、昼食用に下車駅周辺で『キンパ（韓国風海苔巻き）』を買い、歩き始めます。

ソウル市街の高層ビル群を眺めながら紅葉に覆われた花崗岩の山々の山頂を目指し、下山後の地ビールやマッコリを飲みながらの韓国料理三昧を今から楽しみにしています。

9 月 19 日（金）夜に、鎌ヶ谷市中央公民館で、今回のハイキングの手配をお願いした会社の担当者（社長）に来ていただき、参加者説明会を開催しました。参加者からは多くの疑問・不安等が出て、担当者（社長）からは、一つ一つ丁寧に回答をしていただきました。

また、実際に荷物などを準備してみて新たな心配事が出てくることを想定し、出発 1 週間前頃に『Q&A ミーティング』を Zoom で開催予定しています。（海外委員会：安彦）

ぐるっと薬師岳山行報告

ちば山の会 小泉 香織

(山行日) 令和7年7月19～21日(土日月)

(天候) 晴れ

(参加者) CL 内堀・小泉・他会員 10 名

(コース)

7月18日(金)

20:00JR 千葉駅北口集合⇒外環・関越・上越道：立山 IC⇒仮眠

7月19日(土) (7.3km ↗1058m ↘118m) 【有峰料金所～薬師峠キャンプ場】

有峰林道料金所 6:40⇒臨時駐車場⇒折立登山口⇒太郎平小屋⇒薬師峠キャンプ場⇒皆でご飯⇒19:30 寝る

内堀さんと私は昨年6月1日に登りに来たのだが、標高 2500m 付近の沢の残雪が深く、身体ごと埋まり、上からは続々と撤退者が降りてきて、結局太郎山だけ登って薬師岳を諦めました。リベンジとなります。

太郎平に近づくと、薬師岳が見えてきます。ここから見る薬師岳はハイマツの緑に花崗岩で構成された白いお山。山姿は白さが際立ち、上品で気品溢れる「北アルプスの貴婦人」と言われるだけあるな一と思いました。

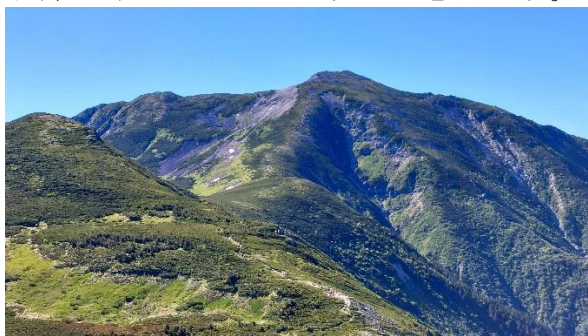
7月20日(土) (19.3km ↗1384m ↘1382m) 【テン場～稜線歩きで黒部五郎岳】

テン場 4:30⇒北ノ俣岳⇒赤木岳⇒黒部五郎岳⇒ピストン⇒太郎山⇒太郎平小屋で生ビール飲む。旨し。⇒皆でご飯⇒19:30 寝る

2年前、黒部五郎岳のカールの中を歩きました。

今度は稜線からカールの中を見下ろしました。

黒部五郎のカールには特別を感じます。



赤木岳方面から黒部五郎岳



黒部五郎の肩からカールを覗く

7月21日(月) (14.4km ↗780m ↘1715m) 【テン場～薬師岳～帰る】

テン場 5:30⇒薬師岳⇒テン場戻り・テント撤収⇒太郎平小屋・名物太郎ラーメン食べる。旨し。⇒登山口戻り⇒臨時駐車場戻り⇒吉峰ゆ～ランド⇒有磯海 SA でご飯⇒明け 1:10 帰宅

念願の薬師岳登頂となりました。

ここから見る薬師岳は太郎平付近の「貴婦人」とは全く異なり、薬師岳のカール群を覗きこむことが出来ました。薬師岳のカール群は国の天然記念物に指定されています。1年中雪が溶けないそうです。薬師岳のカールはとっても滑らかなカールでした。



太郎平からの「貴婦人」薬師岳



薬師岳手前からのカール

そして、私の興味は薬師岳のカール群に注がれることとなりました。

この日から薬師岳のことばかり考えるようになりました。

貴婦人の姿もステキだけど、カールの圈谷群の迫力、もっと陰影深い薬師岳が見れるのは一体どこのルートか。。。大好きな「山と高原地図」の紙地図をずっとにらめっこした結果「室堂～折立」のルートではないかと。。。

で、「ダイヤモンドコース」に行ってみることにしました。

(山行日) 令和7年8月15～17日(金土日)

(天候) 15日ガスガス&夜は豪雨2回。16日ガスガス。17日晴れ

(参加者) 小泉・会員外(夫)

(コース)

8月14日(木)

16:00⇒アクアライン⇒明け2:00 立山アルペンから離れた駐車場に到着。仮眠

※この日、みくりが池で熊が泳いでいたらしい

8月15日(金) (7.6km ↗783m ↘801m) 【～室堂～五色ヶ原キャンプ場】

5:00 列に並ぶ⇒7:40 ケーブルカー&バス⇒9:00 室堂⇒浄土山⇒龍王岳⇒獅子岳⇒五色ヶ原キャンプ場

アルペンルートの乗り物の予約が出来なかったのが、早朝から並びます。

5:00 に並び、7:40 のケーブルカーに乗れました

室堂は沢山の観光客で溢れていましたが、浄土山登山口からは本格的な岩稜帯になります。

龍王岳は巻くことが出来ますが、ガスガスの日には唯一お楽しみの「雷鳥」をかなり見ることが出来ます。つがいを見ること出来ました。

山テンの天気が外れ、五色ヶ原のテン場で夜土砂降りになりました。

最近、荷物の軽量化で簡易テントが目立つようになりましたが、こういう時大変になってしまふなーと感じました。

因みに、私は mont-bell のステラリッジ2人用を愛用しています。ダブルウォールですが、あまり重さを感じません。

が、雨に濡れたフライシートはずっしりと重量感を感じましたが。

8月16日(土) (12.5km ↗1497m ↘1215m) 【五色ヶ原テン場～薬師岳山荘】

テン場 4:10⇒鳶山⇒越中沢岳⇒スゴ乗越⇒間山⇒北薬師岳⇒薬師岳⇒薬師岳山荘

前日の3時に五色ヶ原山荘を単独で出発された方が「鳶山」で滑落し、お亡くなりになりました。まだご遺体が120m下にある状態で我々は通過しました。

昨夜の雨で岩は濡れていて、かなり慎重になりました
 超中沢岳から陰影の北薬師～薬師岳が見えるかな。。と期待したんですが、ガスガス。
 皆さんが口々にキツイとおっしゃる通り、越中沢岳まで標高 2592m まで上げたのに、
 最低下降点はその先のスゴ乗越小屋の手前で 2300m まで落ちます。そこから薬師岳ま
 ではアップダウンで 2900m まで上げます。

間山過ぎから凄く体調悪くなり、亀以下の歩みとなりました。

いよいよ薬師岳に向かいます。

今回、目的の一つだった「カール群側の薬師岳を見る」を楽しみにしてきました。

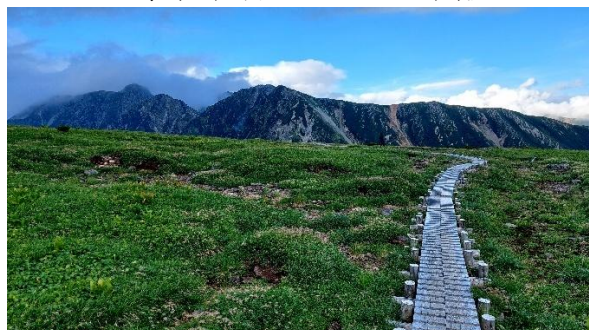
北薬師岳～薬師岳に向かう稜線カールは「金作谷カール」。この写真では底が写って
 ないですが、金作谷カールは堆石が「S」を描いている珍しいカールです。

で、薬師岳は「東面」と「西面」で全然お顔が違う。非常に魅力的なお山の一つです。

「東面」はカールの陰影の姿。

時間切れとなり、薬師岳山荘に泊まることにしました。

夕方 6:30、山荘付近にクマが出ました。あやうくニアミスするところでした。



五色ヶ原の木道（左側：獅子岳）



北薬師岳から薬師岳までの稜線
 （カールの下にS字堆石がある。）

8月17日（日） (9.2km ↗119m ↘1453m) 【薬師岳山荘～折立登山口～帰る】

山荘 5:15⇒折立登山口⇒有峰口バス停⇒有峰駅⇒立山駅⇒湯めぐち⇒1:15 帰宅
 下山は順調！楽しかったです！

小泉の7月山行

5 日（土）北海道・斜里岳	10.0km	↗1078m	↘1077m
6 日（日）北海道・羅臼岳	13.4km	↗1494m	↘1490m
8 日（火）北海道・利尻山	12.2km	↗1568m	↘1565m
10 日（木）北海道・トムラウシ山	17.2km	↗1523m	↘1522m
19～21（土日月）黒部五郎岳～薬師岳	41.1km	↗3226m	↘3220m
27 日（日）尾瀬	18.4km	↗296m	↘296m

8 月

3・4 日（日月）飯豊山	23.8km	↗2382m	↘2382m
24 日（日）浅間嶺	13.4km	↗1312m	↘980m
31 日～9 月 1 日（日月）涸沢岳・奥穂高岳	36.3km	↗2286m	↘2287m

以上

アヤメ平・至仏山山行記

8月24日（日）～25日（月）1泊2日

市川山の会 高橋修

8月24日（日）、

集合時間前に全員集合し6時に西船橋出発。9時、片倉スキー場に降り立つ。トイレを済ませ体操して乗り合いバスを待つ。

鳩待峠でバスを降り150mほど歩いた真新しい売店前から二手に分かれ、一般組は10時10分アヤメ平目指して出発。最近駅の階段でもハアハアし始めた自分にはちょっときつい上りに感じられた。途中宮良さんが用意していた熊撃退用爆竹を二度ほど鳴らしながらブナやシラカンバの林の中を進む。

11時50分、赤とんぼやギンヤンマ？が飛び交う横田代に到着。木道脇で昼食をとっていると、通りすがりの若者たちがギューギュー詰めになって食事している姿が面白いと360度撮れるカメラで撮影していく。小雨が降り始めリュックカバーをかけ傘をさして進む。木道がかなり傷んでいた。

13時10分アヤメ平に到着。雨はあがっても展望は望めなかった。記念写真を撮って10分後折り返す。

雨に濡れた下りの木道の滑ること滑ること。多い人は3度も転び、転ばなかった人は1人？とか。自分も落差のある所を降りた時と景色に目をやりながら少し大股で踏み出した時に2度ほど転んでしまう。きついと感じた登りの道は下ってみれば5分ほどで通過し15時20分鳩待峠に到着。山の鼻尾瀬ロッジまでは下りの木道と聞いていたので心配したが、全然ぬれておらず整備も行き届いており苦労なく下りられた。

途中出会った家族連れから「山の鼻付近でクマを見かけた…」という話を聞き道々設置されていたクマよけの鐘を鳴らしながら1時間15分か16時35分ロッジに到着。

ロッジの風呂に浸り足の疲れをもみほく。夕食は食べきれないほど出た。あんなにおいしい肉は山小屋で食べたことがない。翌朝のお弁当をもらい部屋へ。夜しっかり雨が降った様子だった。

翌朝 5時集合し朝食をとって5時30分出発。尾瀬ヶ原は朝もやがたなびき幻想的で写真に収めているうちに燧ヶ岳方角から朝日が顔を出し始めた。すがすがしく神々しい雰囲気を楽しんだ。

10分後下りが禁止され一方通行となったという登りに取り掛かった。敷き詰められた石にはざらざらの川石のようなものも交じり濡れた木道も横のさんがしっかり止められておりさほど苦も無く登り始めたものの、斜度がきつくなり蛇紋岩らしい石が増えてくると歩幅をなるべく狭くしストックは途中を短く持って垂直に構え全神経を足元に注ぎながら滑らぬように滑らぬようにと登ることになった。

小休止の時やっと振り向くと尾瀬ヶ原は薄もやの中にあり池塘が見渡され、時折燧ヶ岳も輪郭を表し一時緊張をほどいてくれた。大きく滑りやすい石の表面をギザギザに削っていたり、小さく足場を掘ってくれていた所やしっかりした鎖が打ち込んでい

る所もありありがたかった。

息も絶え絶えに登りながらふと脇を見ると濃い紫色の…リンドウや…アザミや…コゴメ草…ウスユキ草などの高山植物がきれいで疲れを癒してくれた。階段が長く続いているところに出、その先に山頂のようなものが見えた時、誰かが「天国への階段だ」と口にしていて。滑る蛇紋岩と戦わずに済み、言い得ていると思ったが、登りの階段はやはり辛かった。周りは高山植物のお花畑だった。

9時35分山頂に到着。ホッ。20分ほど山頂で景色を楽しみながら疲れをとり下山開始。目の前のゴツゴツした岩に囲まれた至仏山は名前からくる印象とは大きく違い厳しい山だったと実感。でかい蛇紋岩をまたぎ越したり滑り降りたりしながら下り小至仏山到着は11時。5分ほど休む。土と石が混じった道はなるべく土の多い方を選びながら進み次の蛇紋岩の塊に挑む…ということを何度か繰り返しながらやっと木の階段の道に出た。

11時40分、オヤマ沢田代付近で小休止。その後雨が降り始めリックカバーと傘を準備。2班はその頃蛇紋岩を相手に苦戦していたらしい。道は大分歩きやすくなりおしゃべりしながらの下山となった。

13時25分鳩待峠到着。スロー組を乗せたバスに頼んで20分まで待ってもらったらしいが間に合わず。30分後2班の先発隊も到着。1班は乗り合いタクシーで戸倉へ。

ホテルの湯に向かう足取りはこれまで経験したことがない程フラフラして力が入らなかった。バスの中で、以前至仏山に登ったことがある人が「こんなに厳しい山だったかな」と語っていたが全く同感だった。コースはあんなに整備されていなかったし、逆コースだったがスイスイ登ってスイスイ下りた印象しかなかった。もっとも50年前のことだが。濡れた木道や蛇紋岩と取っ組み合った今回は、自分の体力の現状をシビアに見つめる機会となり、素晴らしい尾瀬が原の景色と高山植物との出会いも含め強く印象に残る山行となった。



1日目「夏がくれば思い出す、はるかな尾瀬、遠い空」

夏山特別企画②至仏山、尾瀬ヶ原を楽しむ例会。一行 23 名西船 6:00 出発。京葉、外環、関越を経て鳩待峠 10:00 着。

私達スロー組男 3 女 4 の 7 名、元気に 10:10 山ノ鼻へ出発。100 kg 近く荷を背負った尾瀬で有名な歩荷に会う。その凄さに圧倒され思わずたじろぎ感動してしまう。

たおやかな至仏山を横目に見乍ら水芭蕉の上半分葉と中心部をきれいに食べてある跡を見て、クマの存在を意識して木道を歩く。バス中から熊鈴、爆竹とか話題は尽きぬがみんなで歌うのもクマ避けの一つの良策だとのこと。本当はクマのほうが気が弱いんだからと。

山ノ鼻に 12:00 着。ビジターセンターに寄りロッジで昼食後、赤とんぼアキアカネ飛び始まる研究見本園を散策し、14:00 ロッジに戻り野点などでティータイム。お風呂で疲れを癒す。夕食は豪華なホテル食。

2日目

尾瀬ヶ原の幻想的な朝霧を見たく 5:30 出発。この中に立つと、「誰もが妖精になれる」と期待を抱かせる風景写真通りの 360 ファントスティックな景観が現れた。クマに人間の所在を知らせる号砲が三発聞こえた。

牛首 6:30 着。早朝時間に行きかう人もなく「尾瀬ヶ原貸し切り状態」。至仏山を目指している一般組を思い燧ヶ岳を望み、宿からのおにぎりの朝食、コーヒータイムと贅沢三昧に浸る。博識な S 氏から「燧ヶ岳の噴火は 35 万年前、至仏山は 3 億年前の海底で形成された蛇紋岩の歴史を持つ…」と教わる。

大堀川水芭蕉の群生地に行きつく。川の支流が張り巡らされていて水の音、清流を見ながらとても心が癒される。尾瀬ヶ原の沢山の池塘の中で逆さ燧ヶ岳が写る絶景スポットで一枚パチリ。

11:40 鳩待峠着。歩行時間 5 時間。一般組の方より一足先に温泉浴。

1 日目 13,000 歩、2 日目 25,000 歩。

環境美化活動のボランティア隊と会う。森林浴のセラピーを受けながら誠に贅沢な尾瀬山行旅行気分の山旅でした。

2 日間で出会った花は、ハリブキ、サワキキョウ、ワレモコウ、アザミ、ヒツジグサ、アケボノソウ、キンコウカ等々などであった。

無事帰れたこと感謝し計画立案設定本当にありがとうございます。安全な登山を続けさせていただきたく今後ともよろしく願い申し上げます。



鳥取大山（弥山）・山と観光 空の旅

茂原道標山の会 密本 美恵子

<日にち> 令和7年8月31日（日）～9月1日（月）

<参加者> 3名

<コースタイム>

- ① 8/31 大網6:25—新木場—天王洲アイル～モノレール～羽田第2ターミナル9:10
（ANA383）～米子空港10:35/10:50＝タクシー・夏山登山口11:40/12:00・・・
六合目避難小屋13:50/14:00・・・大山15:35/15:50・・・大山山頂避難小屋
16:00/16:20・・・六合目避難小屋17:10/17:10・・・夏山登山口19:00/19:30
タクシー＝ルートイン米子20:00
- ② 9/1 ホテル（ビッフェ朝食）6:30/8:00・・・米子駅～松江城見学～出雲大社
～出雲空港17:30/19:10（JAL283）～羽田第1ターミナル20:40～大網22:46着

<山行記録>

<1> 8/31 曇り後雷雨後晴れ時々雨

大網駅車で3人合流し、羽田空港へ向かう。空港よりANA383便にて一路米子へ。
1時間20分の空の旅。あっという間に米子空港到着。

0さんに手配してもらったタクシーで夏山登山口に向かう。11:40予定より速く到着し登山口の少し先にある立派なモンベルキャンプ場で昼食・トイレを済ませ12:00出発。猛暑を想像していたが曇りで気温も25℃くらいでほっとする。

0さん、私、Iさんの順に歩き出す。6合目避難小屋まで続く樹林帯の地獄の階段と蒸し暑さで汗がふきだす。20～30分おきにまめに立ち休憩をとってくれて、その都度、喉の渇きがなくても水分と塩分チャージ等の補給する事ができ、ゆっくりペースで歩いてもらえたおかげで足のつりもなく、右ひざの痛みはあるものの悪化せず歩くことができた。

6合目避難小屋手前で登山道に腰かけている青年。どうやら水が残り少なくバテテいるようだ。0さんの声がけで一緒に6合目避難小屋に行く。山頂避難小屋売店は2:00まで。水場なし・・・たまたま避難小屋に地元警察の方がおられ、この青年に水を分けてくれた。命の水。ひょんなことから7合目半まで広島から来た20才の登山初心者のY青年と行動を共にする。

14:00 避難小屋出発。最後尾に笑顔のY青年。7合目半過ぎた頃、突然の雷雨に見舞われ雨具とザックカバーを付ける。ここでY青年なんと雨具、ザックカバー持参せず土砂降りの中、うすいTシャツ、頭にはタオルをかぶり、この土砂降りの雷雨に耐えている。「Y青年、これ以上進んでは危ない…」と3人で判断して下山するように強くすすめた。Y青年、私たちの指示に従ってくれてここで別れる。山の厳しさ、装備の必要性を理解してもらえたと思う。

0さんが、下山する方から雨雲レーダーをみせてもらい、「9合目の稜線に行く頃には雷雨は過ぎる…」と判断して、雷は遠くに行ってはいるが、念のためと、遠くの雷でも身を守る姿勢で少しずつ注意をしながら山頂を目指す。

9合目過ぎてから木道の山頂へ続く天国ロードでは雷雨は消え、お天気も回復してきた。

山頂で写真を撮り綺麗な山頂避難小屋で休憩。行動食を摂る。(トイレ使用料は500円とだいぶ高い) 避難小屋売店の方が下山する準備をされている。この若い女性の方より「行者分かれから大山寺方面は30分多くかかるし、登山道もわかりづらい…」と教えて頂き、夏山登山道をピストンで下山する事にした。

16:10 下山開始。雷雨で登りには全く見ることが出来なかった美保湾の綺麗な景色などが素晴らしい。数時間前のあの雷雨が夢のよう。雨と汗でびしょびしょ。雨具のないY青年に強く下山進めて本当に良かった。次回は装備と山の知識を身に付け山を嫌いにならずに逞しく山に向かってほしい。

下山もゆっくり歩いてもらえ、右ひざが悪化せずに耐え、最後まで歩きとおす事ができた。

登山口間際で30分のロスがあったものの、なんとか19:00に無事に下山する事ができた。

モンベルキャンプ場まで行き、ここでタクシーを呼び、本日の宿「ルートイン米子」に20:00到着。近くのローソンで夕食を購入、各自の部屋で夕食を済ませ大浴場(温泉)にゆっくり入り就寝。

今日は、途中雷雨に遭遇した中で、0さんの適切な判断のおかげで全員無事に山頂に立つ事ができた。とりわけY青年との出会いは心に残るものであり楽しい大山山行であった。



<9/1> 晴れ

6:30 ビュッフェ会場前で集合、品数多くとても美味しい朝食を3人でゆっくりと頂く。

8:00 出発。米子駅まで歩いて向かう。今日は地元のバスとバタ電で初めての松江城と出雲大社観光で心躍る。

青空の中での松江城見学。宍道湖温泉駅では、駅売店でしじみのお味噌汁を頂く。汗をかいた体にしみる美味しさ！



次に出雲大社で大しめ縄を見て、神聖な境内に身も清められる。

参道のお店で食べ方の作法にのっとり、出雲そば・出雲ぜんざいのセットを頂く。全てのミッションコンプリート！出雲空港より 19:10 発 JAL 便にて帰路につく。

＜反省と教訓そして感想＞

下山時、あと少し…というところで、私が YAMAP で大山寺バス停まで近道と見誤り、かえって 30 分のロスをしてしまい、時間が遅い中そのまま下山しなければいけなかったと反省。

1 週間前の個人山行で右ひざを痛め、歩くのもピリピリと痛みがあり、「今回の山行キャンセル？登頂は無理だ」と思い、自分なりにエスケープを考えていたのですが、心配りして頂いた O さん、常に後を歩き静かに見守り続けて頂けた I さんのお蔭で登頂する事ができました。右ひざも不思議と痛みも緩和されてきました。

たくさん笑い、たくさん話し、たくさんのお出会いと優しさに触れた楽しい山行、思い出に残る山行でした。ありがとうございました。



成長した Y 青年と、またどこかの山でお会いできたらうれしいな…と思います。
(一緒に山頂行きたかったね・・・)

2025 年関東ブロック役員交流会 報告書

理事長 野田久生

関東ブロック役員交流会が「筑波ふれあいの里」で行われ7連盟が参加し、色々な報告、意見、提案があり有意義な交流会となりました。主な内容を報告します。

- ・日 程 2025 年 9 月 6 日（土）13:00～7 日（日）12:00
- ・場 所 筑波ふれあいの里 集会室
- ・参加連盟 群馬県、栃木県、東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、茨城県（幹事）
- ・参加者 各連盟より 計 17 人参加 （千葉県連参加者：広木、安彦、野田）
参加費 8,000 円/人（宿泊費、2 食分）

・報告内容（各連盟の特長的な事項を記述します。）

1. 群馬県連 岩崎教育部長 他 2 名

- 1) 谷川岳クリーンハイク、山開き 125 人の参加があった。各連盟からも参加願いたい。今年より関東ブロック団体へも参加案内した。
- 2) 気象講習会を 9/7（日）行った。80 名参加。良い内容なので各連盟でも行ってはどうですか。講師：野尻先生（公的機関に講師を依頼する方法もある）
- 3) 群馬県稜線トレイル登山道調査 100 km 7～10 月に実施

2. 東京都連盟 佐々木会長 他 1 名

- 1) 事故が多い。73 件 全国の 20%を占めている。
リスクマネジメントの徹底、意識を高める。（高齢者登山、岩場等において）
- 2) 加盟 100 会、2295 人 加盟全会員への情報伝達が難しいが頑張っている。
- 3) 都連盟創立 60 周年記念講演会 （平山ユージ氏、佐々木大輔氏）
2025 年 10/25（土） 労山の理解（認知度）を高めることを期待。
- 4) 第 9 回タイムトライアル 10/4（土） 現在 50 人申込あり（定員 100 人）

3. 埼玉県連 瀬下理事長

会員数 600 人、組織改革の方向について、理事を中心とする 17 名で合宿し討論した。この概要について報告があった。どこの連盟でも同様の問題を抱えていると感じた。主な発表内容は、次の通りです。

- ①役員、理事の世代交代が進んでいない。次の世代の役員を育てる事が急務。
役員の負担が少なくなる組織改革が必要
- ②若い会員迎え入れ、魅力的な連盟活動を継続する方策を行っていく。
若者を迎え入れる講習会、イベント等実施する。
- ③山岳会のイメージを変え、山の知識や技術の伝え合いを大切にしていく。

4. 千葉県連 野田理事長 （広木さん、安彦さん）

1) 千葉県連の現状（会員数の推移、事故件数の紹介）

⇒ 事故率（山行回数、参加人数に対する）の指標も今後必要かも

2) 特徴的な活動報告

- ①オンライン講習会 会員のスキルアップを目的 4回/年実施
- ②教遭委員会による教育 会独自ではできない講習を実施
- ③海外登山 毎年実施している。個人では容易に行けない。
- ④県連合同ハイク 会を越えて親睦を図る。房総地区新春ハイクなど
- ⑤ふれあいハイク 身障者支援ハイク、コロナで中断後再開
- ⑥房総の山復興PJ 県内山岳3団体で協働。登山道の復旧活動

3) その他（会員の高齢化対策、デジタル化利用、役員の成り手確保）

⇒ 山行届にコンパスを利用することについて

- ・茨城県連では、コンパスに会の山行届を添付して提出している。
- ・コンパスのみでの山行届提出はどこも行っていない。

5. 神奈川県連 渡辺会長

1) 救助隊活動

10人いるが実績はない。訓練、講習会活動を行っている。

2) 自然保護活動に取り組んでいる。

3) 新たな取り組み

広沢寺の岩場清掃集会協議会の設立（県内の山岳団体が参加）

上記活動により継続して広沢寺岩場利用が可能となった。

⇒ 関連して日和田山岩場は日高市より立入禁止の看板が立っており利用できない。無理に行かないように。

その他の地域でも岩登りが禁止されている場所がある。注意が必要。

6. 栃木県連 八木澤理事長

1) 会員数 2024年度 360人

2) 50周年記念講演会兼山岳教養講座開催 2月1日実施

講演者：萩原浩司氏 190名参加

3) 足尾の植樹デーに救助隊として協力している。

4) 救助技術交流会、練習会を鹿沼岩山、古賀志山、で実施。

⇒ 茨城県連盟から、講習会に参加させてほしいとの要請あり。了解された。

7. 茨城県連 山村事務局長 他2名 （他に女性スタッフ3名別室にて待機）

1) 8団体、120名

2) 自然観察会を行った。県立自然博物館学芸員に説明依頼した。良かった。

⇒ 他の連盟でも公的機関に講師を依頼できるのでは

- 3) 今年5月に行った関ブロ「登山寿命を延ばす講習会」報告有。
参加者から好評だったため、今後も引き続き実施したい。
⇒来年も同じころ実施する。今後全国連と相談する。

8. その他自由討議

今後の関ブロ活動予定

- ①自然保護交流会 ⇒ 栃木県連 2026年1/17(土) 古賀志山
登山道整備の状況見学会
- ②来年度事務局 茨城県連
- ③来年度の幹事は山梨県連であるが、実施可能か確認する。
無理であれば群馬県連が行う。

9. 7日(日) 11:30 交流会終了

記念写真後、解散 12:00 参加の皆さん、お疲れさまでした。

10. 写真



和室で協議



日和田山岩場の立入禁止看板(日高市)



参加者集合写真 最近ほとんどメンバーが替わっていません

り

第18回ふれあいハイク 『三舟山（君津市）』参加者募集

締切りましたが、問い合わせをしてみてください

日時： **10月26日（日）**

集合： **千葉駅東口から徒歩3分 旧NTT前 7:45**

「JR 我孫子駅前→鎌ヶ谷市役所駐車場→旧NTT前」のバス検討中
(現地：三舟の里案内所駐車場 9:30)

参加申込： **五木田啓文 (E-mail: gokigw2@yahoo.co.jp)**

*各会で取りまとめてお申し込みください（参加申込書参照）

締切日： **9月10日（水）**

詳細は、『ちばニュース8月号』参照

「春のウィークデーハイク」再チャレンジ！

『低い やまあいの道』参加者募集

『関東ふれあいの道（千葉県）No.14』千葉労山アレンジコース

日時： **11月10日（月）** 現地集合・現地解散/日帰り

集合： **外房線『東浪見駅』改札口付近 午前8時10分**

コース概略：上総一宮駅まで歩きます **約5時間（含む休憩）**

＜ハイキングコース＞

東浪見駅 8:15…8:45 軍荼利山 9:15…峠 9:45（休憩）…

…10:20 洞庭湖…10:30 トイレのあるところ＜昼食・洞庭湖散策＞11:00…

…11:40 望洋公園…13:00 上総一宮駅 解散（公共トイレは洞庭湖のみ）

問合せ・申込み： **田中康男（ハイキング委員会）**

Eメール：dzb05434@nifty.com

TEL:090-8331-6858

各会で纏めて申込みを…

締切日： **10月17日（金）**

**雨で中止となった
5月の再挑戦！**

中止の場合は、3日前の **11月7日（金）19:00頃**にメールでお知らせします

詳細は、『ちばニュース8月号』参照

2025 事故防止・経験交流集会の案内

千葉県勤労者山岳連盟・教育遭難対策委員会

今年も事故の共有化・再発防止と各会交流を趣旨に開催します。
今回は、二次会として有志による懇親会を行い、より交流を深めたいと思います。
詳細は下記を参照下さい。

記

1) 主催 千葉県連盟・教育遭難対策委員会

2) 日時 **11月15日(土) 13時～17時30分**

(12時30分より受付)

3) 場所 船橋市西部公民館(理事会開催場所) 第1集会室

JR 下総中山駅、または京成本線京成中山駅から徒歩約7分

4) 内容

(1) 事故報告

今年度発生 of 事故報告。

(2) 事故事例研究

「倉敷ハイキング倶楽部」による「広戸仙」登山中に滑落し死亡したケースを取り上げ、全体でディスカッション。

(3) 登山計画届システム「コンパス」の使い方

登山計画の作成・提出、登山中の現在位置、下山連絡、グループ機能による山行管理を解説。

(4) フリーディスカッション

3つのテーマから希望するテーマのグループに参加し、自由な意見交換による情報交流。

☐ 初級登山者教育の取り組み

☐ 事故再発防止の取り組み

☐ クマ、蜂、マダニ、毒蛇などの対策

(5) 懇親会(希望者)

駅近くの居酒屋にて、会活動の話題や県連への要望・不満など気兼ねなく歓談しましょう。

5) 参加申込/締切

別途配布の参加申し込みフォームにて 会で一括申請してください。

教育遭難対策委員会 伊東：itou2385@yahoo.co.jp 090-1774-3384

締切：11月1日(土)

参加者は**30名**程度(スタッフ含む)を予定しており、申込多数の場合は、調整することがあります。

「一生、**筋トレ**」

- ・ **いつまでも、山に登るために**
- ・ **楽しく、自立した生活のために**

『栄養学』と『筋トレ』を学ぼう！

- ・ 実施日：2025年**11月21日(金)13時～16時**
- ・ 場所：船橋市西部公民館 第3集会室（2階）
- ・ 講師：石田 良恵 先生
- ・ 講師紹介：保健学博士
：女子美術大学名誉教授
：フロリダ大学スポーツ科学研究室客員教授
（1989年～1990年）
：専門は皮下脂肪・減量・加齢
：退職後、日本の山からヒマラヤ、ブータン、
キリマンジャロ、台湾等で意欲的に登山を
行い、筋トレの重要性を実感する。

- ・ 女性委員会のいつまでも山に登る、栄養とトレーニングの講習会です。
今回は、金曜日・午後の時間帯になりました。土・日は、山行があったり
して参加できないなどの意見もありました。
会場予約の関係もありましたが、思い切って平日での実施となりました。
- ・ 労山会員だけでなく、お友達やご近所で「栄養や筋トレ」に興味のある方
に声を掛けて下さい。

◆問合せ・連絡先： 広木 国昭（千葉県連盟女性委員会）
Eメール：danphiro@jcom.zaq.ne.jp (090-8316-2020)

2025 オンライン講習会案内

今年 2025 年も、恒例の『オンライン講習会』を 4 回企画しました。

来月 11 月に 4 回目（最終回）を迎えます。詳細が決まりましたらお知らせします。

<1> ネパール：アマダブラム 6,856m 遠征報告

(2024 年 10 月 22 日～11 月 16 日 (26 日間))

*講 師： 平野直子 氏 (ちば山の会)

*日にち： 4 月 24 日 (木) 午後 7 時～8 時 30 分

(講演 60 分、質疑応答 30 分)

*参加者：24 名 (講師含む) 午後 8 時 45 分終了 視聴多謝!!

終了

<2> ヘリ救助要請する場合の注意点

*講 師： 横山一隆 氏 (ちば山の会)

*日にち： 6 月 26 日 (木) 午後 7 時～8 時 30 分

(講演 60 分、質疑応答 30 分)

*『救助要請から待機・救助まで』を、ヘリコプターで救助する側の立場から「登山者の行動・注意点」などについてアドバイスあり。

*参加者：26 名 (+ビデオ参加：講師) 午後 8 時 35 分終了 視聴多謝!!

終了

<3> 登山計画届システム「コンパス」の紹介

*講 師： インフカム株式会社 代表取締役 こんふみやす 今吏靖 氏

*日にち： 9 月 25 日 (木) 午後 7 時～9 時

*テーマ： コンパスと会山行管理の連携等の有用性

*参加者：26 名 (+講師) 午後 8 時 50 分終了 視聴多謝!!

終了

予告

<4> クライミングの安全対策

*講 師： 石川昌氏 (全国連 遭難対策部長、船橋勤労者山の会)

*日にち： 11 月 27 日 (木) 午後 7 時～9 時

*昨年 2024 年は、クライミング事故が 5 件発生しています。

*「参加申込書」は、『2025 ちばニュース 11 月号』と同時配信します。

* 申込先：伊東春正 itou2385@yahoo.co.jp

* 申込締め切り：11 月 20 日 (木)

『インドヒマラヤの日本人未踏の谷に行く』

2025 海外山行オンライン交流集会開催案内

日本勤労者山岳連盟

理事長 川嶋 高志

海外委員長 武笠 真次

今年の5月から6月にかけて、インド・ジャムー&カシミールにあるキシウトワールヒマラヤの日本人未踏の谷に入った山中芳樹さん（全国連盟海外委員、埼玉県連海外委員長）に、オンラインでトレッキングの報告をしていただきます。

谷の両岸は険しい岩峰が連なっている。その谷へ放牧するためにたくさんの羊、山羊と共に羊飼いの家族達がやってくる。また一方では、流れ出る清流と、今まさに咲き誇りそうな花々が点在し、緑に覆われた伸びやかな山稜が広がる。それらの谷のトレッキングおよび、4月のテロ事件に揺れるカシミール観光の中心地・スリナガルは今、どうなっているのか…。

90 分間のオンライン報告をお楽しみください。



日 時 2025 年 10 月 29 日(水) 19 : 30 ~ 21 : 00
(60 分：報告、30 分：質疑応答)

内 容 日本人未踏の二つの谷のトレッキング報告

報 告 者 山中 芳樹 氏（全国連盟海外委員、埼玉県連海外委員長）

参 加 費 無 料 （下記 URL を Ctrl キーを押しながらクリック）

申込方法 全国連盟HPから <https://forms.gle/bTEsX2Pz7hdAywtt5>



申込締切日 2025 年 10 月 22 日(水)

※10 月 27 日(月)までに URL が届かない場合は、全国連盟事務局までご連絡ください。

日本人未踏の地で撮った多くの写真を画面共有！ 現地に思いを馳せながらお楽しみください。

夏の山岳遭難 最多917人

7～8月 水難事故は前年より減

全国で今年7～8月に起きた山岳遭難は昨年同期比148件増の808件で、遭難者数は181人増の917人に上った。いずれも統計が残る1968年以降で最多だった。警察庁が16日に発表した。

同庁によると、遭難者のうち死者は昨年と同じ48人、行方不明者は2人増の6人、負傷者は84人増の409人だった。遭難の原因は転倒や道迷いが目立った。

山岳遭難の発生件数を山別に見ると、富士山34件、北アルプス立山31件、北アルプス穂高連峰29件の順に多い。都道府県別では長野143件が最多で、富山90件、山梨51件が続いた。遭難者全体の7割は登山届を事前に出していなかった。不十分な装備で無理な計画を立てる登山者も多いといい、警察庁は、体力や経験に見合った山を選択し、十分な装備をしたうえで登るよう呼びかけている。

7～8月の山岳遭難
警察庁まとめ



一方、同時期の水難事故は446件で前年同期より42件減った。水難者数は66人減の535人で、うち死者が235人、行方不明者が6人だった。死者・行方不明者の2割超は、魚釣りや釣りをしていたという。このほか、水遊び16・2%、水泳11・2%などがあつた。
(板倉大地)

遭難の原因は、《転倒》や《道迷い》が目立った！
遭難者全体の七割が登山届を事前に出していなかった。
不十分な装備で無理な計画を立てる登山者が多い。
体力や経験に見合った山を十分な装備で登るよう…。

県連活動予定表

10月		
日付	曜日	県連活動予定
1	水	
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	寒露
9	木	役員会 (ZOOM) 19:00-21:00
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	スポーツの日
14	火	全国海外委員会(ZOOM) 19:30
15	水	
16	木	理事会 (ZOOM) 19:00-21:00
17	金	↑ 韓国：紅葉ハイキング (～21)
18	土	クライミング講習 (入門編) 最終回
19	日	
20	月	
21	火	↓
22	水	
23	木	海外委員会 (Zoom) 19:30 霜降
24	金	
25	土	
26	日	ふれあいハイク
27	月	教育遭難対策委員会、ハイキング委員会(ZOOM)
28	火	
29	水	全国2025海外山行オンライン交流集会
30	木	
31	金	

11月		
日付	曜日	県連活動予定
1	土	
2	日	
3	月	文化の日
4	火	
5	水	
6	木	
7	金	立冬
8	土	
9	日	
10	月	ウィークデーハイク
11	火	全国海外委員会(ZOOM) 19:30
12	水	全国労山基金オンライン説明会19:00
13	木	役員会 (ZOOM) 19:00-21:00
14	金	
15	土	事故防止経験交流集会
16	日	
17	月	
18	火	
19	水	
20	木	理事会 (ZOOM) 19:00-21:00
21	金	講習会「高齢者の栄養とトレーニング」
22	土	小雪
23	日	勤労感謝の日
24	月	教育遭難対策委員会(ZOOM) 振替休日
25	火	
26	水	
27	木	オンライン講習会 (ZOOM) 19:00
28	金	
29	土	
30	日	

事故発生時の連絡先

各委員会は、25日までに予定を連絡ください。

●事故一報は事故発生後1ヶ月以内に！

●全国連盟と県連教育遭難対策委員会の両方にメールまたはファクスで！

全国連盟事務局

メール： jwaf@jwaf.jp

ファクス： 03-3235-4324

県連教育遭難対策委員会

メール： itou2385@yahoo.co.jp (伊東)

メールのみとします

連盟費の振込先はこちら！

郵便振替口座 00160-3-481509

(ゆうちょ銀行 〇一九店 口座番号0481509)

千葉県勤労者山岳連盟

発行者： 千葉県勤労者山岳連盟

発行責任者： 安彦秀夫

住所： 〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18 レジデンス幕張台 101号室

電話： 043-306-1190

E-mail： rousanchiba@grape.plala.or.jp

HP： <https://www.cwaf.jp>

事務所に常駐者はいません